

事業コード	04020516		政策コード	04	政策名	元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略						
事業名	看護師等養成所施設整備補助事業			施策コード	02	施策名	いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化					
部局名	健康福祉部	課室名	医務薬事課		指標コード	05	施策目標(指標)名	医師等の医療従事者への支援と定着の促進				
班名	看護・地域医療班				(tel)	1406		担当課長名	保坂 学		担当者名	菅村 聡子

評価対象事業(計画)の内容 事業年度 平成27年度 ~ 平成28年度

1. 事業立案の背景(施策目標の達成のために今なぜこの事業が必要なのか)
 地域医療を支える質の高い看護職員を安定的に供給するためには、県内就業率の高い民間立養成所の果たす役割は重要である。秋田市医師会立秋田看護学校は老朽化が著しく、通常の使用に多大な支障を来しているため大規模な改修工事が必要である。看護師養成の必要性及び公共性の観点から、財政基盤の弱い養成所の負担をできる限り軽減するため県の助成が必要である。

2. 住民ニーズの状況
 ニーズを把握した対象
 受益者 一般県民 (時期: H26 年 10 月)
 ニーズの把握の方法
 アンケート調査 各種委員会及び審議会 ヒアリング インターネット
 その他の手法 (具体的に)
 ニーズの具体的内容
 建築から48年が経過しているため老朽化が著しく、通常の使用に多大な支障を来しているため大規模な改修工事が必要である。当該校の土地・建物は秋田市所有で無償貸与を受けているが、今回の大規模修繕工事に係る費用については応分の負担を求めることとしており、財政基盤の弱い民間立看護学校が今後も引き続き質の高い教育を行うために助成が必要である。

把握してない場合の理由及び今後の方針
 理由
 今後の方針

3. 事業目的(どという状態にしたいのか)
 質の高い看護師の養成が可能な教育環境を整備する。
 (重点施策推進方針との関係) 重点事業として要望 その他事業として要望

4. 目的達成のための方法
 事業の実施主体 秋田市
 事業の対象者・団体 秋田市医師会立秋田看護学校
 達成のための手段
 看護師養成所の施設整備(改修)に要する経費を補助する。

比較した代替手段及び選択した手段の有効性
 他に手段はなく適切に選択されている。

5. 事業の全体計画及び財源		単位(千円)							
順位	事業内記	左の説明	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度	全体(最終)計画
01	看護師等養成所施設整備補助事業	看護師養成所の施設整備に係る経費を助成し、教育内容の向上と質の高い看護職員の養成・確保を図る。	20,000	40,000					
財源内訳		左の説明	20,000	40,000					
国庫補助金									
県の債									
その他の		医療介護基金	20,000	40,000					
一般財源			0	0					

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		質の高い看護職員を養成・確保することによって、地域医療の充実に寄与する。									
指標	指標名									指標の種類	
	指標式									成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）										
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度		
	目標a										
	実績b			データ等の出典							
	東北										
	全国										
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月											
指標	指標名									指標の種類	
	指標式									成果指標 業績指標	
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）										
	指標	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	最終年度		
	目標a										
	実績b			データ等の出典							
	東北										
	全国										
把握する時期 当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月											
指標を設定することができない場合の効果の把握方法											
指標を設定することが出来ない理由											
施設整備（改修工事）の成果は数値等で表す性質のものではないため											
見込まれる効果及び具体的な把握方法（データの出典含む）											
教育環境の向上により看護師確保に資する。											

事業の必要性	
現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性	医療の高度化や国民のニーズの多様化に対応する質の高い看護師を養成することは、地域医療の充実を図るうえで重要であり、教育環境を整備するためにその整備費を補助する当事業の必要性は高い。
住民ニーズに照らした事業の必要性	地域医療体制の充実を図るために必要な質の高い看護職員の確保を目的とする当該事業は妥当である。
事業の県関与の必要性	法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの
	財政基盤の弱い養成所の負担が増えることにより、今後の学校運営に多大な影響を及ぼす危険性があるため、県の関与が必要である。

		政策評価委員会意見	
		重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定	
		重点事業	
		その他	